

## 平成29年度 ISV 事業者用アカウント利用申請手続き方法

### 1. 概要

本案内は、平成28年度 ISV 事業者用アカウント利用者の皆様に対する、平成29年度利用のためのご案内です。

ISV 事業者用アカウント利用規程（【資料2-1】）、平成29年度 FOCUS スパコン利用料金表（【資料4-1】）及び FOCUS スパコン利用契約約款（【資料3-1】）をご参照の上、申請いただきますよう宜しくお願い致します。

①利用期間は、平成29年4月1日～平成30年3月31日となります。

※平成29年4月1日～4月9日（予定）は、FOCUS スパコンシステムメンテナンス作業に伴い、全システムがご利用いただけません。メンテナンスの詳細につきましては、後日ご案内いたします。

②課題 ID、ユーザーアカウント、ストレージ領域は、継続してご利用いただけます。

（裏面「4.」も併せてご参照ください）

### 2. 「継続利用する」場合の申請手続き

(1)下記の書類を作成し、ご提出をお願いいたします。

- ①「平成29年度 ISV 事業者用アカウント利用申請書兼誓約書」1部
- ②「平成29年度 ISV 事業者用アカウント従事者一覧」1部
- ③「身分証明書の写し」（全従事者）
- ④「平成29年度 FOCUS 賛助会員申込書」（賛助会員特典利用者のみ）

※**継続利用者についても従事者全員の③身分証明書の写しの提出が必要**です。

※原本送付前に業務運用グループ(keizoku@j-focus.or.jp)まで電子ファイルをご送付いただければ不備等がないか確認できますので手続きがスムーズです。

**提出期日①：平成29年3月17日(金) …1次締切**

**提出期日②：平成29年3月31日(金) …最終締切**

提出先：〒650-0047

神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル 1階  
公益財団法人 計算科学振興財団 業務運用グループ宛

その他：押印済みの申請書原本の提出は必須ですが、上記期日までに押印済みの申請書電子データが業務運用グループ(keizoku@j-focus.or.jp)に届いた場合も、その時点で申請があったとみなします。

(2)利用承認手続きが完了しましたら、メールでのご連絡とともに以下の書類を登録いただいた連絡責任者様へ送付いたします。

送付書類：「平成29年度 ISV 事業者用アカウント利用承認通知書」1部

**送付予定日①：平成29年4月7日(金) …1次締切提出分**

**送付予定日②：平成29年4月21日(金) …最終締切提出分**

## 3. 「継続利用しない」場合の申請手続き

申請手続きは不要です。

提出期日までに利用申請手続きが行われなかった場合は、自動的に非継続扱いとなります。

なお、平成28年度アカウントデータは、メンテナンス作業時に削除いたします。

(「4.」をご参照ください)

## 4. アカウントおよびデータの取り扱いについて

## 平成28年度課題アカウントおよびデータの取り扱いについて

＜メンテナンス日時:平成29年4月1日(土) 0:00 ~ 4月10日(月) 10:00 (予定)>

### 継続/非継続別 アカウントおよびホーム領域の取り扱い

#### 継続申請スケジュール

**1次締切り 平成29年3月17日(金)** メンテナンス終了時から FOCUS スパコン利用可能

**最終締切り 平成29年3月31日(金)** 平成29年4月24日(月)から FOCUS スパコン利用可能

平成29年度も引き続き FOCUS スパコンをご利用の場合は、必ず **3月31日(金)までに** 業務運用グループ(keizoku@j-focus.or.jp)宛に継続申請書類一式をご提出ください※1。

**3月31日(金)までに申請が無い場合**、課題は非継続となり、メンテナンス時に該当課題のデータ(/home1/gXXX, /home2/gXXX, /home2/ISV/gXXX, /cloud1/gXXX)を削除します。

	申請時期	アカウント	ホーム領域※2(/home1)
継続	3/17 まで	メンテナンス明けから利用可能	メンテナンス明けから利用可能
	3/31 まで	4/24 から利用可能	4/24 から利用可能
非継続	(申請不要)	メンテナンス時に全アカウント削除	メンテナンス時に全データ削除

#### ※1 継続申請

各締切り日までに押印済みの申請書の電子データを業務運用グループ(keizoku@j-focus.or.jp)までメールにて送付いただくか、押印済みの申請書原本が業務運用グループまで到着していること。

#### ※2 ホーム領域(/home1)

・継続課題における非継続アカウントに属するデータは財団では削除いたしません。

・非継続アカウントホーム領域データ(/home1/gXXX/uXXX00YY)は3/31までに退避/削除してください。

非継続アカウントホーム領域データの退避/削除を実施されなかった場合、

平成29年度以降も課題ホーム容量(200GB)を圧迫することになります。年度内に必ずデータ退避/削除をしてください。

・非継続課題のデータは財団により削除いたします。